

チューリップと ハナショウブと 桜の村



アクア琵琶
コンパニオンレポーター
松澤絵美さん



新旭風車村 村長
金矢健一さん

以前、オランダ風車とチューリップを見にここに来たことがあります。今回も赤や黄色のチューリップがともきれいでしたが、村長の金矢さんの案内で園内を散歩して、知らないことがいっぱいあったのにびっくり。中でもハナショウブ園のお話が聞けたのは収穫でした。

「風車村はオープンして10年目になります」と村長さん。「花といえば春はチューリップとパンジー、夏から秋はサルビアとマリーゴールドが見えますが、自慢はやはり250種30万株のハナショウブ園です。花が開く季節には大阪や神戸、名古屋からも見に来られる方がいるんですよ」

広い園内に紫、白、黄、ピンクなど色とりどりのハナショウブが咲いている風景なんて、ほんとに想像しただけで素敵です。でも、その陰には花を育てる苦労も。

「除草が全部手作業なので大変です。病気や害虫にも気をつけないとダメですね。3年に1回は株を植え替えないとダメです。毎日大忙しですよ」スタッフのみなさんも花が好きだから、がんばっておられるんですよ。

入口近くの風車は村のシンボル。風でおこした電力が水質浄化に役立てられているそうです。クリーンエネルギーでクリーンな水をつくっているんですね。また、村では地元の産品を集めた物産館をつくろうという構想があるとか。それに先がけて、4月からは展示即売のためのテント村もオープンするそうです。今年は暖かくてハナショウブの開花時期も例年より早い見込みです。これからも風車村にたくさんの方が来るといいですね。最後に村長さんから「琵琶湖の水がもつきれいになるよう、みんなで気をつけたいですね」と、メッセージをいただいたのが印象的でした。湖岸堤沿いに7kmにもわたって咲いていた千本桜も、琵琶湖の風景にやさしさを奏でてくれました。今日はとても気分がいい一日でした。読者のみなさんもぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

(松澤絵美)

新旭町
風車村

アイリスハウス(研修室・サロン・地場産業品展示即売・宿泊・喫茶・レストラン・お風呂などを備えた複合施設)、ハナショウブ園、わらべの森などの施設があります。

入園は無料。

滋賀県高島郡新旭町藁園336番地 TEL.0740(25)5588

<ハナショウブ園> 開花期:6月上旬~7月上旬 入園料:大人500円・子供250円

団体20人以上1割引 50人以上2割引